

授業コード	D8217ZZ		
科目名	ヨーロッパの美術		
担当者	松本 典昭		
単位数	2	レベル	
開講期間	2016年度 前期	開講曜日	月曜4限
開講キャンパス	本キャンパス		
授業の到達目標およびテーマ	テーマ: ルネサンスの美術 ヨーロッパの美術を「異文化理解」の一手段として学んでいく。ルネサンス美術は目で「観る」ものではなく、目で「読む」ものであった。異文化の文法を知らないと、作品を正しく「読む」ことができない。美術の解説を通して、国際的教養人を育成することを目標とする。		
授業の概要	本講義では、文化の文法の基礎を学びながら、美術作品を読む練習をする。毎回、パワーポイントを使用する。		
授業計画	第1回 ジョット、ルネサンスの夜明け 第2回 挫折の天才建築家ブルネレスキ 第3回 革命的彫刻家ドナテッロ 第4回 マザッチョと遠近法の誕生 第5回 メディチ家の黄金時代 第6回 メディチ家の花形画家ボッティチェリ 第7回 万能の天才レオナルド・ダ・ヴィンチ 第8回 苦悩の彫刻家ミケランジェロ 第9回 優美なる聖母の画家ラファエロ 第10回 危機の芸術、マニエリスム 第11回 イエス・キリストの図像(前編) 第12回 イエス・キリストの図像(後編) 第13回 キリスト教の聖人たちの図像 第14回 天国と地獄の図像 第15回 神話画の読み方		
授業外学習(予習・復習)	ルネサンス美術については、たくさんの書籍や視聴覚教材があるので、各自で調べて予習・復習すること。		
授業の方法と学習上の留意点	毎回、パワーポイントを使用する。作品の声に耳をすますこと。必要事項をノートにとること。感じて、考えて、自分の言葉で表現すること。		
成績評価基準	成績は、授業への参加度(50%)と授業中の小テスト(50%)で評価する。		
教科書	特になし。		
参考文献	特になし。		
関連して受講することが望ましい科目	特になし。		
シラバス分野	この項目については事務で登録します。		